

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：宇治田原町

プロジェクト名	まちの活力プロジェクト		実施期間	平成28年度～	テーマ	地域産業の育成 その他（道路基盤整備）	新規・継続の区分	新規
地域における現状、課題及び住民ニーズ	<p>本町の人口は平成17年の10,060人をピークに減少に転じ、労働力の減少や地域活力の低下、社会保障費の増加など様々な面での影響が懸念されている。</p> <p>住民アンケート調査では、交通の利便性強化、生活道路の整備などの意向が多く、今後のまちづくりの誘導軸として都市計画道路宇治田原山手線の整備を進める必要がある。また、豊かな自然環境や歴史、お茶の生産地としての地域資源をはじめ、新名神高速道路や都市計画道路宇治田原山手線の整備効果などを最大限に活用し、産業振興や雇用の確保に取り組むなど、定住・移住を促進する必要がある。</p>							
プロジェクトの目的及び概要	<p>「まちに若者を呼び込み、働く場所を確保する」ため、新名神高速道路の開通や宇治田原インターチェンジの開設を見越し、町内企業の雇用環境の充実に取り組んだ。また、宇治田原のロケーションを活かしたにぎわいづくりを進めるとともに、町内で働く人に町内で居住してもらうための受け皿を拡充した。</p>							
	総事業費（千円）	13,531	本年度事業費（千円）	13,531	交付金額（千円）	2,534		
プロジェクトを構成する事業の平成28年度事業実績(出来高数値等)								
事業分類	事業名	事業種別	事業概要			主な実績（出来高数値等）		
市町村 実施事業	都市計画制度導入検討事業	交付対象事業	第5次まちづくり総合計画の策定に伴い、都市計画マスタープランの改定等を平成28～29年度の2年間で行う。			<ul style="list-style-type: none"> ○都市計画マスタープランの改定。 ○都市計画用途地域・高度地区・道路の決定。 ものづくり創造ゾーン他 27.9ha にぎわい創出ゾーン 19.6ha 第1南北線他4路線道路を都市計画道路に決定。 		
	町内雇用促進助成事業	交付対象事業	住民の雇用安定確保を図るため、企業の正規職員雇用に対し助成金を交付する。			<ul style="list-style-type: none"> ○町内雇用促進助成金 ・新規雇用者 6名 ・交付事業者 5社 		
	企業立地促進助成金	交付対象事業	企業立地の促進や本町経済の活性化を図るため、工業団地等に立地した企業に助成金を交付する。			<ul style="list-style-type: none"> ○事業場設置助成金 ・交付事業者 1社 ○雇用創出助成金 ・交付事業者 1社 ・新規雇用者 4名 		
	中小企業経営支援事業	交付対象事業	中小企業の負担を軽減し経営安定を図るため、信用保証料及び融資利子に対し補給金を交付する。			<ul style="list-style-type: none"> ○交付件数 ・融資利子補給 24件 ・保証料 補給 14件 		
	宇治田原山手線整備事業	関連事業	宇治田原山手線の国道307号以北（滋賀県境）約1.2kmの整備を行う。			宇治田原山手線の国道307号以北（滋賀県境）約1.2kmの用地測量、物件調査、用地鑑定を行い用地取得を実施。		
	町道新設改良事業	関連事業	住民生活の利便性、安全性、快適性を確保するために、住民生活に密着した生活道路の整備改良を行う。			住民生活の利便性、安全性、快適性を確保するため主要町道の計画的な整備及び住民生活に密着した生活道路の整備改良を実施。		

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：宇治田原町

大福茶園再造成事業	関連事業	宇治茶の生産振興を図るため、湯屋谷地区大福集団茶園の再造成を行う。	平成28年度から施工された湯屋谷地区大福集団茶園の造成工事（植栽面積10.6ha）の防災工事を実施。														
宇治田原町の「いいところ」発信事業	関連事業	宇治田原町の「いいところ」を積極的に発信し、シティ（タウン）プロモーションの強化を図る。	宇治田原町の強みを積極的に発信する「シティプロモーション」の強化のため、町のホームページのカスタマイズ（改修）を実施。														
まちのマスコット「茶ッピー」活用事業	関連事業	宇治田原町の魅力をPRするため、茶ッピーグッズの作成等により「茶ッピー」の活用を図る。	<p>○グッズの作成内容</p> <table border="0"> <tr> <td>ハンカチタオル</td> <td>500部</td> </tr> <tr> <td>缶マグネット</td> <td>300部</td> </tr> <tr> <td>トートバッグ</td> <td>100部</td> </tr> <tr> <td>ボールペン・メモ帳</td> <td>各500部</td> </tr> <tr> <td>付箋紙</td> <td>500部</td> </tr> <tr> <td>車用ステッカー</td> <td>300部</td> </tr> <tr> <td>オリジナルシール</td> <td>1,000部</td> </tr> </table>	ハンカチタオル	500部	缶マグネット	300部	トートバッグ	100部	ボールペン・メモ帳	各500部	付箋紙	500部	車用ステッカー	300部	オリジナルシール	1,000部
ハンカチタオル	500部																
缶マグネット	300部																
トートバッグ	100部																
ボールペン・メモ帳	各500部																
付箋紙	500部																
車用ステッカー	300部																
オリジナルシール	1,000部																
京都南山城古寺巡礼バスツアー事業	関連事業	新たな観光客の誘客、交流促進を図るため、関係市町等と連携し南山城地域の古寺を巡るバスツアーに対して支援を行う。	関係する市町（木津川市、京田辺市、笠置町）、南山城古寺の会及び民間バス会社と連携し、南山城地域特産の柿渋を利用した朱印帳作成、古寺等を巡るバスツアー実施、4か国語パンフレット作成、新聞紙、ミニコミ誌等を活用したPR広報を実施。														
空き家等対策事業	関連事業	空家等所有者への意向調査を行うとともに、空家問題に関する検討会を設置し、空家等の適正な維持管理や利活用等の検討を行う。	平成27年度に実施した、町内全域における空き家及び危険建物の実態を把握するための「空家等実態調査」の結果を踏まえ、実態調査で判明した空家等所有者への意向調査を実施し、町内における空き家等の適正な管理や利活用、定住化を促進するための対策を検討。														
宇治田原山手線整備促進住民会議助成金	交付対象事業	都市計画道路宇治田原山手線に係る住民組織の活動に対する側面支援を行い、町全体の意識向上を図る。	都市計画道路宇治田原山手線の早期完成を求める住民会議への助成を実施。														
観光まちづくり促進事業	関連事業	地方創生推進交付金を活用し、観光基盤の整備及び観光情報発信の充実に向けた取組を実施。	観光振興計画の推進及び観光によるまちづくりの実現を図るため、観光振興計画に掲げる「観光の基盤整備」や「観光情報発信」の充実に向け、主要観光施設の整備や観光ポータルサイト構築に向けた取組を実施。														
「ハートのまち」PR事業	関連事業	大学生等と協働し、「ハートのまち」の具体的なPR方策を検討する。	<p>○大学生等のアイデアにより、「ハートのまち」のPR方策を検討・実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同志社大学、京都府立大学 <p>○シティプロモーションに関係する事業の担当者、公募職員を含む庁内組織「宇治田原町のいいところプロモーション・プロジェクトチーム」（いいところPT）を組織。</p>														
日本緑茶発祥のまち魅力発信加速化事業	関連事業	宇治田原茶を広くPRし、良質茶生産の振興と発展を図るため、茶どころ宇治田原を町内外に発信する。	<p>○転入者記念品プレゼント事業 89件</p> <p>○町観光パンフレットの作成 2,000部</p> <p>○ふるさとまつり実行委員会への助成。</p>														

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：宇治田原町

住民協働事業	宇治田原ブランド育成加速化事業	関連事業	地域資源を活用した新商品開発や大都市圏で開催される展示会の合同出展等に対して補助を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ○宇治田原ブランド等販路拡大応援事業 参加事業所 5社 ○地域ブランド育成等応援事業 交付件数 8件 ○経営改善事業 交付件数 21件 	
	「お茶の京都」交流拠点整備等加速化事業	関連事業	「お茶の京都」事業に係る本町の戦略的交流拠点である湯屋谷地区の拠点整備等を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ○駐車場の整備 湯屋谷会館横空地进行を宗円生家の駐車場として整備。 ○やんたん散策マップ作成 茶畑や宗円生家など日本遺産を巡るマップ作成。 ○PRビデオ作成 ○お茶の京都DMO設立 	
	おもてなし観光推進事業	関連事業	観光魅力の創出に関する取組（新たな着地型観光プログラム・観光資源掘り起し等）に対して支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ○観光まちづくり会議の設置 ○おもてなし推進補助金 ・交付団体 5件 	
	末山・くつわ池自然公園整備加速化事業	関連事業	末山・くつわ池自然公園利用者のサービス向上と快適な空間を提供できるよう施設整備を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ○末山・くつわ池自然公園トイレ改修 ○トレーラーハウス整備 ○展望台整備 ○末山・くつわ池自然公園整備推進会議開催 	
	ふるさと納税促進事業	関連事業	ふるさと納税の御礼品を充実させることで、寄付金の促進と町の魅力発信、特産品の販売促進による地元経済の活性化を図る。	○ふるさと納税寄附件数 113件	
成果指標①	成果指標の目標数値	観光入り込み客数（年間）：128,000人		成果指標の実績値 （○年○月○日時点）	観光入り込み客数（年間）：136,484人 （平成28年度）
	成果指標の達成状況	◎	（左の理由）	宇治田原のロケーションを活かしたにぎわいづくりを進めるとい目標の中、町のPRをすることによって興味をもってもらうことが多くなり、結果として観光客の増加につながった。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		（理由）		（時期）

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：宇治田原町

成果指標 ②	成果指標の目標数値	末山・くつわ池自然公園等施設利用状況：12,000人		成果指標の実績値 (○年○月○日時点)	末山・くつわ池自然公園等施設利用状況：10,350人 (平成28年)	
	成果指標の達成状況	△	(左の理由)	平成28年度にくつわ池の整備を行ったが、整備時期が年度の後半ということもあり、成果が出てくるには時間を要するため、目標数値に到達することができなかった。		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)	
本年度の事業実績が 成果指標の達成に与えた効果 ※未達成の場合も効果を記載すること	<p>本町のPRが奏功しているため、興味を持ってもらえるきっかけはできた。今後はまちに若者を呼び込み、働く場所を確保する基本目標を達成するため、引き続きまちの活力につながる事業を進めていく。</p> <p>※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方針についても記載すること。</p>					
本プロジェクトに対する自己評価	関連事業との連携効果	国の地方創生推進交付金を活用した事業と府のみらい戦略一括交付金を活用した事業、と単独事業を組み合わせ、一つのプロジェクトそちえ一体的に推進することで、目標達成に近づくことができた。				
	府と市町村等との連携に資する成果	平成29年度の「お茶の京都」ターゲットイヤーに向けて、京都府をはじめ近隣市町村との連携の強化が図られている。				
	住民の自治意識を高める成果					
	リーディング・モデル成果					
	広域的波及成果					
	行財政改革に資する成果	産業の振興を図ることで、法人税や住民税などの税収の増加に繋がる。				
	その他の成果					

(記載要領)

- 1 プロジェクトごとに本様式を作成し、評価すること。
- 2 記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。
- 3 事業種別については、交付対象事業又は関連事業の別を記載すること。
- 4 成果指標の達成状況は、目標数値を上回ったときは◎、目標数値の近似値であるときは○、目標数値を下回ったときは△、判断できないときは—を記載すること。

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：宇治田原町
